

設 立 趣 旨 書

1 趣旨

私たち横浜市馬術協会は、昭和41年4月1日以来、約40年間の間、交通の便にも恵まれた横浜市内の静かな公園内にある三ツ沢公園馬術練習場にて、同会員に対しての乗馬の指導、ならびに乗馬の飼育、調教、訓練、また馬術競技会や馬術講習会、野外騎乗ツアーや会員親睦会などの各種イベント等の開催を行って参りました。

近年では「健康スポーツ」＝「生涯スポーツ」の概念も浸透し、より広く市民に開かれた施設の活用法や運営、そして地域社会への貢献や利用者の拡大が望まれています。このような時代の変化に伴い、今後は、これまでのように私的な会員組織としてではなく、より一層非営利的な運営と地域社会への貢献を鮮明にすべく、特定非営利活動促進法に基づく法人格を取得することとし、新たに特定非営利活動法人横浜市馬術協会を設立することにいたしました。

特定非営利活動法人格を取得後は、従来の事業に加え、多くの中高年層を含む未経験者や初心者を対象とする乗馬教室やジュニア、レディース、カルチャー教室との提携による乗馬教室、また障害者の施設利用の促進、見学者の受け入れ、各種イベント開催など多岐に渡る事業の実施を通じて、広く地域住民や高齢者、青少年、心身障害者に対し、馬術の習得を通じての心身の鍛錬、動物愛護精神を強化する場を提供するとともに、スポーツとしての乗馬の普及、発展ならびに乗馬愛好者の親睦を図り、もって社会教育の推進及び社会福祉の増進、ならびにスポーツの振興に寄与することを目的に活動をおこないます。

そして、利用者の拡大と利用者間や指導者と利用者間のコミュニケーションの促進を図るとともに、「いつでも」「だれでも」「気軽に」乗馬に親しむことができる、地域のコミュニティーとしての施設の活用を目指します。

2 申請に至るまでの経緯

平成17年3月26日午後5時より発起人会を開き、設立の趣旨、定款、平成17年度及び平成18年度の事業計画及び収支予算、設立当初の役員などについての案を審議しました。

平成17年4月24日午後2時より設立総会を開き、発起人より趣旨の説明、定款、平成17年度及び平成18年度の事業計画及び収支予算、設立当初の役員などを提案し、審議の上決定致しました。

平成17年4月24日

法人の名称 特定非営利活動法人 横浜市馬術協会

設立代表者 中馬 昌平

